

一般内科医がみる血液疾患 血液専門医との効率的な連携のために

血液疾患の診断へのアプローチ

貧血の鑑別診断……………臼杵憲祐
赤血球増多の鑑別診断……………張替秀郎
出血傾向・血小板減少の鑑別診断……………大森 司
血栓傾向の鑑別診断……………宮崎浩二
血小板増多の鑑別診断……………小松則夫
白血球減少の鑑別診断……………砥谷和人
白血球増多の鑑別診断……………皆川健太郎・他
高免疫グロブリン血症・低免疫グロブリン血症の鑑別診断……………小西 順・他
リンパ節腫張の鑑別診断……………伊豆津宏二
不明熱の鑑別診断……………田嶋克史
多発性骨髄腫の初発症状……………奥田慎也

血液に影響を及ぼすさまざまな背景

妊娠と血液異常……………坂田麻実子
感染症と血液異常……………森慎一郎

専門医へ紹介するタイミング

白血病・骨髄異形成症候群の疑い……………松下章子・他
リンパ腫・多発性骨髄腫の疑い……………鶴見 寿
血液疾患患者のエマージェンシー……………和田秀穂

一般内科医が対応できる血液疾患の治療

【一般内科医が治療可能な疾患】

鉄欠乏性貧血・巨赤芽球性貧血・腎性貧血の治療……………川端 浩
輸血とその副作用対策……………高見昭良
血友病患者の管理……………西屋克己・他

【専門医による治療後の経過観察、マネジメント】

自己免疫性溶血性貧血・特発性血小板減少性紫斑病の経過観察・慢性期治療……………廣川 誠
骨髄増殖性腫瘍の経過観察・慢性期治療……………亀田拓郎・他
緩徐に進む血液悪性腫瘍の経過観察……………高松 泰
好中球減少患者の管理……………西尾充史
血液悪性腫瘍患者の化学療法後経過観察……………門間文彦・他

【薬剤使用時の注意事項】

侵襲時の抗凝固薬、抗血小板薬の扱い……………松下 正
血液疾患患者に対する薬物投与時の注意……………中世古知昭

座談会

「血液疾患診療の病診連携、病々連携」……………神田善伸・須永眞司・友寄毅昭・白石吉彦

連載

研修おたく海を渡る
手を見て気づく内科疾患
目でみるトレーニング
今日の処方と明日の医学
アレルギー膠原病科×呼吸器内科合同カンファレンス
医事法の扉 内科編
Festina lente
演習・循環器診療

Vol. 48 No. 11 内科 疾患インストラクションガイド
—何をどう説明するか(増刊号)

Vol. 48 No. 12 内科診療に役立つメンズヘルス

Vol. 48 No. 13 “がん診療”を内科医が担う時代